歴史文書は市民の財産　Nagano City Archives News Vol. 16

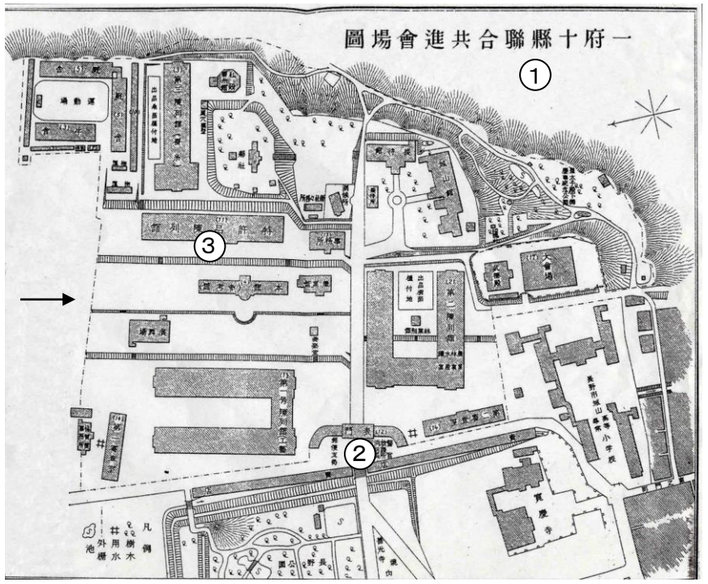
長野市公文書館便り

2013 AUTUMN

●発行日：平成25年(2013年)10月11日　●発行：長野市公文書館

©NaganoCityArchives

一府十県連合共進会の開催
大イベントにわいた明治末の長野市



連合共進会の会場となった城山公園一帯。
①の会場全景は矢印の方向から撮影されている。

①会場全景

②会場表門

③特許館

産業の振興を目的とした連合共進会は明治１４年（１８８１）から、加盟の各府県で順番に開催されてきました。３８年の県会で、長野・松本・上田が誘致合戦を繰広げましたが長野市城山で開くことに決定しました。長野市は４０年６月から会場の工事に取りかかり、この時点で市の支出予定額は１９万円、県費等を加えると支出予定の総額は５３万円に達しました。会場には公園と県社（健御名方富命彦神別神社）周辺および北方一帯の約２万５千坪があてられました（写真①）。表門（写真②）を入ると、本館・農林館・蚕糸館・特許館（写真③）などの建物が立ち並び、出品点数６万点余、９月２０日～１１月１０日の開会期間中の入場者は６６万５千人と、過去最大でした。１１月５日に全国煙火大競技大会がおこなわれ、善光寺界隈の旅館はいずれも人で溢れ、客どめになりました。共進会中、夜には１万個余の電球と６基のアーク灯が輝き、ある住人は「町中イルミネーションで真昼のよう。楽隊が昼夜ドンドンドン。気もフラフラ浮かれだす」と知人に書きおくっています。

旧信州新町役場文書の整理を開始しました。

長野市公文書館では、長野市と合併した町村の公文書の中から、各役場が実施してきた事業等の内容・経過などを記録として後世に伝えることが望ましい重要な文書を選択・保存し、旧役場文書として公開しています。

今年５月から旧信州新町役場文書の移管・整理を開始しました。役場文書は、信州新町旧日原保育所に保管されていました。そのうち、信州新町の前身となる津和村・水内村・牧郷村・信級村の役場文書を旧信州新町役場文書第１次分として移管しました。３０００点を超えるこれらの文書は、整理が終了次第公開していきます。

旧役場文書が保管されていた旧日原保育所。現在も機織教室等、地域の交流の場として利用されている。

保育所内に保管されていた旧役場文書。これらの文書は木箱の中に納められていた。

整理される前の旧役場文書。移管の際にねずみが紛れ込む騒動が発生した。

退職者公務員連盟長野支部の見学　７月２日

退職者公務員連盟長野支部の会員の方々計３０名が当館を視察しました。

日本赤十字社長野県支部の見学　７月８日

日本赤十字社長野県支部の方々計９名が当館を視察しました。

ちょっ蔵おいらい館でパネル展を開催　７月２３日～８月４日

門前商家ちょっ蔵おいらい館でパネル展「戦時下の防空啓発ポスター」を開催しました。

みどりの見学　９月２０日

長野市企画政策部広報広聴課への応募者を対象にしたみどりの見学の見学コースとして当館が選ばれ、視察を受けました。

平成 25 年度長野市公文書館講演会
善光寺地震と町・村

長野市公文書館では平成19年の開館以来、地域文化の振興に資するため毎年講演会を開催しています。今回は、弘化４年（1847）３月24日に発生した善光寺地震が、善光寺町民や川中島の村民（旧更級郡戸部村）に与えた影響について前長野市公文書館専門主事の鬼頭康之氏にお話いただきます。どうぞお聞きください。なお、講演に関わるパネル展（10月11日～20日）も別室にて開催しますので、併せてご覧ください。

日　時	平成 25 年 10 月 18 日（金） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
会　場	長野市城山分室（信濃美術館東）大会議室
演　題	「善光寺地震と町・村」
講　師	鬼頭康之氏（前長野市公文書館専門主事）
定　員	100 名（事前申込は不要です）
聴　講	無料
お問い合わせ先	長野市公文書館　TEL026-232-8050

長野市公文書館
所 在 地　長野市箱清水一丁目３－８　長野市城山分室内（〒380-0801）
電　　話　０２６－２３２－８０５０　ＦＡＸ　０２６－２３２－８０５１
Ｈ　　Ｐ　http://www.city.nagano.nagano.jp/naganoarchives/
又は 長野市公文書館 で検索
開館時間　午前９時～午後５時（閲覧申込みは午後４時３０分まで）
休 館 日　土曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日・年末年始（12月29日～1月3日）

こんなときにはご相談ください。

- 古い土蔵などを取り壊すので、所蔵資料を寄贈・寄託したい。
- 所蔵資料の保存・活用を図り、後世に伝えたい。